

南ア月報
(2021年5月)

【内政】

- 国家的災害事態の延長
- マハシューレ ANC 事務局長への停職処分
- ムキゼ保健大臣のスキャンダル
- ロックダウン警戒レベルをレベル1から「調整されたレベル2」へと引き上げ

【外政】

- ラマポーザ大統領の仏訪問
- マクロン仏大統領の南ア訪問

【経済】

<経済指標>

- 消費者物価指数
- 為替レート
- 製造業生産高
- 鉱業生産高
- 失業率

<出来事>

- 南ア準備銀行（中銀）が政策金利を3.5%に据置き
- ワクチン展開フェーズ1B及び2を開始

【警備】

- 南ア治安情勢（路上に設置された突起物によるパンク及び修理中の強盗事件の拡大）

1 内政

●国家的災害事態の延長

14日、南ア政府は国家的災害事態 (the national state of disaster) の1ヵ月延長 (2021年6月15日まで) を発表した。

●マハシューレ ANC 事務局長への停職処分

5日、ANCはドゥアルテ事務局長次長名で書簡を發出し、昨年からの汚職問題で去就が注目されていたマハシューレ事務局長の停職処分を下す決定が通知された。

これに対して、マハシューレ事務局長は同日、ラマポーザ大統領宛に、同大統領を停職処分とする内容の書簡を發出した。

●ムキゼ保健大臣のスキャンダル

23日付の報道において、保健省と Digital Vibes 社との間の1億5,000万ランドの契約について、ムキゼ保健大臣の関与疑惑について報道された。報道によれば、Digital Vibes 社には同大臣の元側近等が所属しており、元側近等は保健省から Digital Vibes 社への1億5,000万ランドの支払いのうち、約9,000万ランドを着服しているとされている。

●ロックダウン警戒レベルをレベル1から「調整されたレベル2」へと引き上げ

30日、ラマポーザ大統領は演説を行い、直近の新型コロナウイルス新規感染者数の増加を受けて、31日よりロックダウン警戒レベルを従前のレベル1から「調整されたレベル2」へ引き上げることを発表した。

2 外政

●ラマポーザ大統領の仏訪問

19日、南ア政府公式ニュース・ホームページは、ラマポーザ大統領の仏訪問が成功裏に終わった旨の声明を発表した。同声明によれば、ラマポーザ大統領は仏訪問中、アフリカ経済の資金調達に関するフランス主催首脳会合に出席するとともに、マクロン仏大統領をはじめ、アフリカ各国 (コンゴ (民)、アンゴラ、コートジボワール、モザンビーク、セネガル、ルワンダ、トーゴ) の首脳と二国間会談を行った。

●マクロン仏大統領の南ア訪問

28日、マクロン仏大統領が南アを訪問し、ラマポーザ大統領との首脳会談等を行った。南ア大統領府からの発表によれば、ラマポーザ大統領はマクロン仏大統領との会談にて、COVID-19 パンデミックがもたらす深刻な課題、気候変動、世界の平和と安全保障、南ア・仏間の二国間関係を中心に協議した。

3 経済

<経済指標>

●消費者物価指数

2021年4月の消費者物価指数 (CPI) は前月から0.7%上昇、年間消費者物価インフレーション率は前月に比べ1.2%上昇した。(南ア統計局、5月19日)

●為替レート

2021年5月31日付（南ア準備銀行）

8.1130 ランド/円

13.7404 ランド/米ドル

16.4031 ランド/ユーロ

●製造業生産高

2021年3月の製造業生産高は、前年同月比4.6%増。主なプラス要因は、食料品及び飲料で10.4%増、自動車及び輸送機器関連製品で25.9%増。また過去3ヶ月（2021年1月～2021年3月）の季節調節後生産高は2020年10月～12月の3ヵ月から0.3%増。製造業10部門中の5つの部門で生産高増となった。（南ア統計局、5月11日）

●鉱業生産高

2021年3月の鉱業生産高は、前年同月比21.3%増。主なプラス要因は、白金で68.6%増、鉄鉱石で47.9%増、マンガン鉱石で29.9%増、金で10.5%増。また過去3ヶ月（2021年1月～2021年3月）の季節調節後生産高は2020年10月～12月の3ヵ月から3.8%増。（南ア統計局、5月13日）

●失業率

南ア統計局は2021年第1四半期の失業率を32.6%と発表。2008年の調査以来、最も高い数字であった。その主な理由としては、前期に比べ就業者数が2万8千人減少し、失業者が8千人増加したことによる。セクター別では、家事手伝いが7万人減少、インフォーマルセクターが1万9千人、農業が1万8千人減少。

<出来事>

●南ア準備銀行（中銀）が政策金利を3.5%に据置き

20日、南ア準備銀行は、金融政策決定会合を開き、政策金利を3.5%に据置くことを発表。インフレ率上昇は想定範囲内として当面の政策金利は据え置く。また、GDP成長率予想を4.2%と上方修正。

●ワクチン展開フェーズ1B及び2を開始

5月17日から、南アは国内ワクチン展開フェーズ1B（対象：未接種の医療従事者）及びフェーズ2（対象：60歳以上の者。今後対象範囲を拡大予定。）を開始。同日までに、南アはファイザー社製ワクチン約98万回分を受領し、月末までに130万回分まで増える予定。加えて、6月末までに、ジョンソン・エンド・ジョンソン社製ワクチン300万回分が到着予定。5月31日時点での累計ワクチン投与数は、970,448件。

4 警備

●南ア治安情勢（路上に設置された突起物によるパンク及び修理中の強盗事件の拡大）

プレトリアを中心に、路上に設置された突起物により車がパンクさせられる、パンク修理中に強盗被害に遭うという事件が依然発生しており、発生場所の拡大と手口の凶悪化が見られた。N4、N1を中心に発生していたものが周辺のR513、R553、R21などにおいても発生し、発生範囲に広がりを見せハウテン州全体に広がりつつある模様。発砲され被害者が負傷した事件もあり、手口が凶悪化している。

今後、他の道路にも発生が広がる可能性があるため、夜間の走行ができるだけ控え、

車を運転する際は、安全速度と車間距離を維持し、路面や周囲の状況に注意して路上にある物を避ける運転が肝要である（突起物を黒色ビニール袋で覆うなどし、見破られにくい工作をしている場合がある）。万が一パンクした際は、強盗に狙われている可能性を念頭に、その場ですぐに停車せず安全が確保できる場所まで走行する、警察などに通報するという対応が必要である。